別記様式第２－４

|  |
| --- |
| 文書番号  　 令和　　年　　月　　日  国立研究開発法人　土木研究所  　　　　理事長　　○○　○○　あて  　　申請機関名  代表者役職・氏名　　　　　　　　　　　印  住　　　　　　所  共　同　研　究　応　募　申　請　書  　　国立研究開発法人土木研究所共同研究規程（平成１３年４月２日規程第２５号）に基づき下記の共同研究に参加したいので、共同研究応募総括表、共同研究費積算内訳書（別記様式第２－５、６）のとおり申請します。  記  　　　　１．共同研究の名称　：  　　　　２．添付資料　　　　：会社定款  　　　　３．その他　　　　　：連絡先及び連絡担当者名 |

（備考）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４縦とする。

別記様式第２－５

共　同　研　究　応　募　総　括　表

　　 作成　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 共同研究の名称 |  | | | | 申請者名 | |  | | |
| 研究の目的及び概要 | | | | | | | | | |
| 研究項目及び内容 | | | | | | | | | |
| 実施期間 | | 令和　　年　　月　　日から　令和　　年　　月　　日まで（　　年間） | | | | | | | |
| 研　　究　　項　　目 | | | 年度 | 年度 | | 年度 | | 年度 | 備　　考 |
|  | | |  |  | |  | |  |  |
| 提示条件に対する回答 | | | | | | | | | |
| 共同研究分野での研究開発実績  　共同研究に関する論文等（主要な論文は添付する） | | | | | | | | | |
| 共同研究に関する工事等の実績 | | | | | | | | | |

（備考）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４縦とする。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 共同研究に関連する分野での研究開発実績 | | | | | | | | | | | | |
| 共同研究に係る既存特許等（出願中のものを含む） 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※公開前の発明等については願書及び明細書を添付する | | | | | | | | | | | | |
| 発明の名称 | | 特許番号または出願番号 | | | | 出願日 | | 取扱い | | | | |
|  | |  | | | |  | | ・ 実施許諾の意志の有無 | | | | |
| 研究責任者及び参加する研究員 | | | | | | | | | | | | |
| 氏　　　　名 | 役　　職　　名 | | | 最　終　学　歴 | | | | | | 研　究　経　歴 | | |
|  |  | | |  | | | | | |  | | |
| 共同研究経費  　　　当該年度　　　　　千円  全体計画 千円 | | |  | | 年度 | | 年度 | | 年度 | | 年度 | 年度 |
| 総売上高 Ａ | |  | |  | |  | |  |  |
| 研 究 費 Ｂ | |  | |  | |  | |  |  |
| Ｂ／Ａ (％) | |  | |  | |  | |  |  |
| 会　社　概　要  　 年間売上高  設　　立  総従業員数  　　　資 本 金  総技術者数  　　　業　　種 うち、博士の人数　　　　　　人  修士 〃 人  技術士 〃 人 | | | | | | | | | | | | |

別記様式第２－６

|  |  |
| --- | --- |
| 共　同　研　究　費　積　算　内　訳　書 | |
| 事　　　　項 | 積　　　算　　　内　　　訳 |
| １．直接経費  （１）直接人件費  （２）旅 　　　費  （３）備　 品 　費  （４）消耗品費  （５）賃金  （６）印刷製本費  （７）雑役務費    （８）通信運搬費  （９）借　　　　　料  （10）光熱水料  （11）機械等使用料      （12）会議費  ２．間接経費  （１）間接人件費  （２）間接庁費    ３．消費税相当額 | 共同研究を実施するに当たり、直接に支出を要する経費である。  共同研究に直接従事する者の人件費  平均単価に従事時間を乗して算出した額  目的地、単価（日数泊数）、回数を記入  １．単価５００，０００円以上のもので、１年以上反復使用に耐える物品  ２．品目毎に積算する。  実験材料等の消耗品及び上記以外のもの  非常勤職員の賃金  報告書、資料等の印刷  １．実験、計算等の外注費  ２．模型製作、文献複写、機械器具の修理、その他雑務  電話料、郵便料、運搬費等  機械器具等の借料を計上  電気料、ガス料、水道料、実験用清水料、実験廃水処理料  1.　共同研究の実施にあたって使用する機械器具等および施設について、使用料を算定し計上する。  2.　電子計算機の使用料を含む。  会議を開催する場合に要する経費  直接人件費に３０％を乗じて算出した額  直接人件費を除いた直接経費に１４％を乗じて算出した額  直接経費と間接経費の合計額に消費税と地方消費税の税率を乗じて  得た額 |
| 合　　　　計 | 千円 |

備考）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４縦とする。